

野田総理、この子らの声が聞こえますか

原発再稼働の根拠示さず
またも「安全神話」と脅し

6月8日、野田首相は関西の大飯原発を再稼働させると表明しました。

「福島を襲ったような地震・津波が起こっても、対策と体制は整っている」「福島のよ
うな事故は起こさない」とい
います。政府が求める不十
分な対策すら実行されていま
せん。そもそも福島の原子炉
に人は立ち入れず、事故原因
はまだはっきりしていません。
国会の事故調査委員会も、報
告を提出していません。何を
焦っているのでしょうか。夏
場のピークを「稼働ゼロ」で
乗り切れることを恐れていると
しか考えられません。

首相は何度も電力不足や料
金値上げで「国民の安全が脅
かされる」と繰り返しました
が、電力不足や他エネルギー
活用、電力融通、節電努力を
考慮した根拠は一つ語りま
せんでした。

避難者、福島の子どもたち、
母親たちの「気持ちをよく理
解できる」といいながら「し

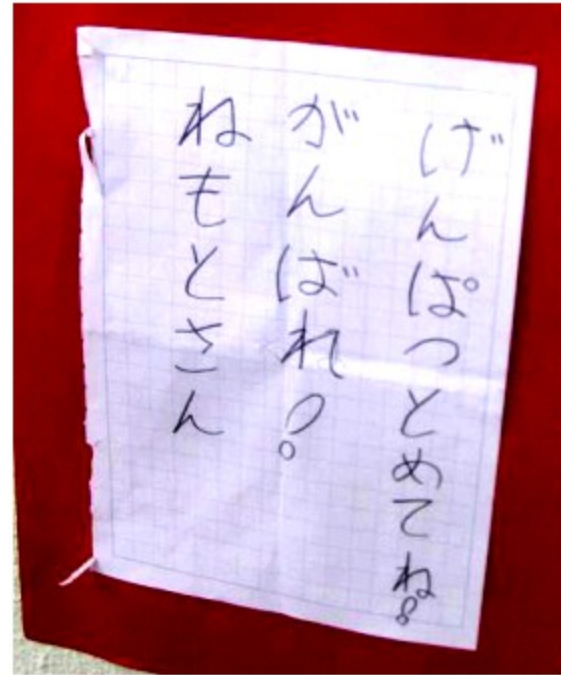


港区長選最終日、区政転換と「原発ゼロ宣言」「消費税増税中止を国に要求」をかかげた根本まさし区長候補と練り歩く（6月9日・港区白金で）

橋下 大阪市長 再稼働を容認!

橋下徹大阪市長が5月31日に「事実上の容認。政府もやるべきことは安全の確認じゃないですよ」と「再稼働容認」を公言。
その背景には財界との密談が。2月には経済産業省幹部と密会、5月15日には関西経済3団体首脳と会談しています。
(裏に続く)

港区長選挙の応援に行っていました。が、（コラム左へ）




野田首相が再稼働を表明した8日、港区内の建物から根本区長候補の宣伝カーに向けて小学生が飛ばした紙ヒコーキ。「げんばつとめてね！がんばれ！」と。

右下写真の小学
生からの手紙を
みて、どんな思
いで書いてくれ
たかと思うと胸
がつまります。
小学校高学年や
中高生の女の子
が真剣な面持ち
で私たちにうな
ずき返す場面も



日本共産党衆議院東京1区（千代田 港 新宿区）
国政対策委員長 若者相談室長



**富田なおきの
つながる通信**

No.32 2012.6.17
発行：富田なおき事務所
〒162-0065 新宿区住吉町11-25
TEL 03-3357-3392
FAX 03-3353-4912
E-mail
tomitanaoki.jimusyo@gmail.com



橋下・維新の会の体質を問う

しようか。

(表の続き) この会談の直後から「期間限定の再稼働」と言い出し、民主党政権に助け舟を出しました。

もともと橋下氏が「原発ゼロ」を主張したことはなく、「電力需給のデータ」を関西電力に求めるだけでした。

4月に野田内閣が「新基準」に基づいて政治判断で再稼働を打ち出したときには「政治家の判断ですめることはありえない」と言いながら、原子力安全委員会のお墨付きがあれば再稼働できるとの姿勢でした。原子力安全委員会は「安全神話」づくりの当事者。ここに安全を委ねることからして認識が問われます。

4月26日には、再稼働しない

ければ市民に「応分の負担がある」「負担もなく要望が通るなんてそんな都合のいい世の中なんてない」と脅しをかけて、事実上再稼働を迫っていました。

「暫定的安全基準に基づく限定的再稼働」と弁解しましたが、「暫定」とは見切り発車すること。再稼働のための財界の要求どおりの筋書きを自ら演じたということになります。

「福島事故原因を知りたい」「もっと安全対策を」の声を切り捨てる橋下氏の態度は、住民の命と安全を守るべき市長の責任と相容れないのではないで

大阪市では学童保育、地域バスなど補助廃止・大幅削減

橋下市は大阪で公務員や教員に厳罰で臨み、学童保育を存続の危機に追いやる補助金廃止(運動が実り市は5月に廃止を撤回)や高齢者が利用するバス事業や敬老パス、文楽文化への補助大幅カット、私も高校の吹奏楽部時代に演奏を聴いて大いに励みにした「大阪市音楽団」廃止を打ち出しています。これでは「改革」どころか自民・民主の古い政治とどこが違うのかと言わざるを得ません。



学生やサラリーマンにボランティア参加と「学費、放射能、仕事、子育て実態調査」をよびかけました(5月18日、四ッ谷駅麴町口付近)



小池あきら政策委員長(右)、根本まさし港区長候補(その左)、衆院比例東京ブロックの宮本徹(左から2人目)、参院東京選挙区の吉良よし子(左)の各氏と麻布十番で訴えました(左から3人目)。司会は熊田ちづ子区議(5月30日)

富田なおきのへへのもへ路⑭

上野で鮭と再会!

先日、息子と二人で上野公園に自転車で出かけました。行き先は公園そばの東京芸大大学美術館で6月24日まで開催の「高橋由一(教科書に出てくる『鮭』の画家です)展」と、国際子ども図書館。

「鮭」が3点揃うとの触れ込みに惹かれた由一展では、小学生時代に観て以来の、山形美術館所蔵の「鮭」と再会。山形で描いた「鮭」は名を成した後の作品で、画家として最盛期に描いたほうの「鮭」(芸大所蔵)は素人の私にも違いが分かる、そこに鮭がかかっているかのような生き生きした絵でした。

子ども図書館は貸し出しはしていませんが、国立国会図書館の施設だけにフロアじゅうの児童書の豊富さに圧倒されました。本を選ぶ間もなく、「これ読んで」。

週末午後の読み聞かせタイム(希望者のみ)は保護者参加不可で、待つ間の約20~30分間は保護者も自分の読書に没頭できます。別室での司書さんとのお話の世界から帰ってきた息子は、幸せそうな表情でした。



上野公園で(撮影:息子)

富田なおき事務所の法律相談日

7月20日(金)、8月17日(金)

TEL 03-3357-3392

午後6時30分から当事務所(都営新宿線曙橋駅から徒歩3分)にて

原則として毎月第3金曜日開催、弁護士が相談に応じます。事前にお電話ご予約ください。

